

# **2022年度 活動計画**

**2022年10月31日(月)**

**於：OSSTech株式会社  
会議室**



## 2022年度 運営組織

会長	OSSTech株式会社 小田切 耕司
副会長	株式会社オージス総研 八幡 孝
理事	SRA OSS合同会社 佐藤 友章
監事	TIS株式会社 溝口 則行
事務局長	OSSTech株式会社 寺井 亜貴子
事務局	OSSTech株式会社 担当:寺井 亜貴子、今井 啓 TEL: 03-6417-0753 Emai: <a href="mailto:info@OpenAM.jp">info@OpenAM.jp</a>

# ◆ 会員状況

## ▼ 正会員企業

14社

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社  
株式会社インテック  
SRA OSS合同会社  
株式会社オージス総研  
OSSTech株式会社  
サイバーコム株式会社  
チエル株式会社

TIS株式会社  
東芝デジタルソリューションズ株式会社  
株式会社野村総合研究所  
株式会社BCC  
富士通株式会社  
株式会社ブロードリーフ  
三菱電機インフォメーションシステムズ株式会社

## ▼ 一般会員

8社

アルファテック・ソリューションズ株式会社  
株式会社エスシーシー  
株式会社EvangTech  
かもめエンジニアリング株式会社

有限会社グリーンフラグ  
株式会社コネクティブ  
株式会社デジタル・ヒュージ・テクノロジー  
テニック株式会社

## ◆ 活動コンセプトの確認

- **OpenAMのコンソーシアムによる開発・保守の継続**
  - ソースコードをコンソーシアム総会として保持・公開・メンテナンスしていく
- **OpenAMの普及・発展**を目的
- 各社のソリューション紹介だけではなく、事例の公開により**OpenAMのメリット**や、**OpenAM使用時の懸念点の解決方法**などを中心に、**コンテンツ**を作成し、公開(発信)していく。

## 2022年度 活動方針

□ OpenAMのソースコード公開・メンテナンス・開発継続はOSSTechとオージス総研を中心に行う

<https://github.com/openam-jp>

コンソーシアムのページからも情報発信をする(ビルド方法など)

□ 技術Tips(PDF形式公開)をWGで実施しWeb、Facebook、Twitterに掲載する。

→コンテンツリストは次ページ参照

記事のライセンスは、Creative Commons 4.0 のBY-NC-SA (表示、非営利、継承)

記事のレビューにメーリングリストを使う

□ 会員事例を集め資料化する。

→追加事例を募集する

□ 資料化されたアウトプットをWebやチラシとして公開/配布する。

→<http://www.openam.jp/category/member/products> を改訂

□ 技術セミナーおよびビジネスセミナーを上/下半期に各1回のペースで実施する。

→ビジネスセミナー、技術セミナー



# 技術TIPS予定コンテンツ

掲載順	タイトル		公開予定時期
	OpenAMインストール手順 (OpenAM + Tomcat + Active Directory)	オージス総研	
	Office365 (ADFS) との認証連携設定	オージス総研	
	WindowデスクトップSSO+代理認証を利用したSSO環境の構築	チエル	
	OAuth認証モジュール設定手順	OSSTech	
	OpenID Connectモジュールのざっくり検証結果	オージス総研	
	ワンタイムパスワード(HOTP)を使った二要素認証の設定	オージス総研	
	証明書を使った二要素認証の設定	オージス総研	
	位置情報を考慮した多段階認証の実現	NRI	
	OpenAM XACMLの利用法	富士通	
	認証モジュール開発の超入門編	オージス総研	

# 活動の活発化

- **メーリングリストを使っての活動の活発化**
  - board@openam.jp = **理事会**
  - info@openam.jp = **事務局**
  - staff@openam.jp = board + info
  - OpenAM-event-member = **イベント通知用**
  - OpenAM-regular-member = **正会員**
  - OpenAM-general-member = **一般会員**
  - OpenAM-tech = **開発WG**
  - OpenAM-users = **ユーザーWG**
- ◆ **会員の皆様、積極的に投稿お願いします。**
  - ◆ **自社Webでの技術情報や事例紹介など**
  - ◆ **有用なものはopenam.jp からリンクを張る**

# 2022年度 活動計画

	活動	時期	詳細
1	WEBサイト	通年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 技術Tips情報ページの運用               <ul style="list-style-type: none"> <li>→ 開発WG各社が得意とする分野について、持ち回りでコンテンツを提供し、継続できるような運用とする</li> </ul> </li> <li>・ Facebook (<a href="http://www.facebook.com/openam.conso">http://www.facebook.com/openam.conso</a>)、Twitter (ハッシュタグ #openam_jp)の運用の活性化               <ul style="list-style-type: none"> <li>→ 投稿内容: 会員各社のセミナー情報など</li> </ul> </li> </ul>
2	イベント	通年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各社のイベント時にコンソーシアム資料を配布</li> </ul>
3	ワーキンググループ		
	開発WG	年3回	・ 定期的な情報交換会の実施(4 or 6ヶ月に一度)
		通年	・ 技術Tips情報ページのすりあわせ等を随時実施
	ユーザWG	年2回	・ 定期的な情報交換会の実施
		通年	・ 事例資料の作成、更新
	合同ミーティング	年2回	
4	セミナー	年2回	・ 技術情報、事例セミナーの実施(秋、春の2回開催を予定)
5	その他	随時	・ 他の団体(※1)との連携や共催セミナー開催など

※1: 医療分野認証基盤整備コンソーシアム、オープンソースビジネス推進協議会(OBCI)、日本OSS推進フォーラム、情報サービス産業協会(JISA)など



# セミナー 計画案

時期	活動項目
開催日程	
会場規模	
講演内容	
対象層	ビジネス、経営者、営業向け
その他	懇親会あり

時期	活動項目
開催日程	未定(コロナが明けたら実施)
会場規模	100名程度
講演内容	コンソーシアム版OpenAM開発状況、新版リリース状況
対象層	技術者向け
その他	懇親会あり

## 2022年度 活動スケジュール

時期	活動項目
6月	
7月	
8月	総会
9月	
10月	
11月	
12月	技術セミナー
1月	
2月	
3月	
4月	開発WG、ユーザーWG
5月	

OpenAM  
コンソーシアム

<https://www.openam.jp/>